

作成 2021年 11月 1日

安全データシート (SDS)

1、製品及び会社情報

製品名 : ギ酸ナトリウム (ギ酸ソーダ)
 会社名 : 讃岐化成株式会社
 住所 : 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁2番地4
 担当部門 : 化学品 販売企画部
 電話番号 : 0877-49-3332
 F A X 番号 : 0877-49-2213
 緊急連絡先 : 0877-49-3332
 用途 : 凍結防止剤、染色還元剤、有機合成原料

2、危険有害性の要約

G H S 分類

物理化学的危険性	: 可燃性固体	区分外
	: 自然発火性固体	区分外
	: 自己発熱性化学品	区分外
健康に対する有害性	: 急性毒性 (経口)	区分外
環境に対する有害性	: 水生毒性 (急性)	区分外
	: 水生毒性 (慢性)	区分外

G H S ラベル要素

絵表示又はシンボル	: 該当なし
注意喚起語	: 該当なし
危険有害性情報	: 該当なし
注意書 安全対策	: 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面マスクなどを着用する。
救急処置	: 該当なし
保管	: 直射日光を避け、容器を密閉し冷暗所に保管すること。
破棄	: 内容物や容器を、国際、国、都道府県、市町村の規則に従って破棄

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」、「区分外」又は「分類できない」である。

3、組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
 化学名 : ギ酸ナトリウム
 (別名) ギ酸ソーダ
 (英名) Sodium formate (EC 名称)
 成分及び含有量 : ギ酸ナトリウム、95.0%以上
 化学式 : HCOONa 、 CHNaO_2 、
 C A S N o . : 141-53-7
 E I N E C S N o . : 205-488-0
 化審法番号 : (2)-676
 安衛法番号 : 公表化学物質 (化審法番号を準用)

4、応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気の場所に移し呼吸しやすい姿勢で休息させる。
気持ちが悪い時は、医師の診察、手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を脱がせ遠ざける。付着部を多量の水で十分に洗い流す。痛みがある場合、若しくは皮膚に刺激がある場合は、医師の手当てを受ける。
- 目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流す。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
眼科医の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、大量の水を飲ませ、指を喉に差し込んで吐かせる。
直ちに医師の手当てを受けさせる。

5、火災時の措置

- 消火剤 : 通常の条件下では難燃性である。
特定の条件下で可燃性となる
周辺火災に応じた消火剤を使用すること。
散水、噴霧水、泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤、乾燥砂
- 使ってはならない消火剤 : 高圧棒状放水
- 特定の危険有害性 : 火災によって刺激性又は毒性のガスを発生する恐れがある。
- 特有の消化方法 : 風上から消火活動をする。
危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消化後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
環境に影響を出さない用、できるだけ流出を防止する。
- 消化を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6、漏出時の処置

- 人体に対する注意事項、保護区及び緊急時措置 : 皮膚に付着しないよう気をつける。
作業の際は、保護手袋、保護眼鏡、防塵マスクを着用して行う。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
- 除去方法 少量の場合 : 多量の水で洗い流すか、拭き取る。
- 多量の場合 : 固体のまま集め回収した後、多量の水で洗い流す。

7、取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 保護手袋、保護眼鏡、防塵マスクを着用する。
粉塵がたたないように排気等を行う。
- 局所排気・全体換気 : 換気装置を設置し、局所排気又は全体換気を行う。
- 安全取扱注意事項 : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。
接触、吸入又は飲み込まない。
粉塵が発生する場合は、排気用の換気を行う。
- 注意事項 : 皮膚、目等への接触を避ける。
作業の後は、手、顔等を洗う。
目に入ると刺激を受けることがあり、使用の際には条文気をつける。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。
取り扱い後はよく手を洗う。
- 接触回避 : 湿気、水、高温体との接触を避ける。

保管

適切な保管条件

技術的対策

: 直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管する。
高温になる場所は避ける。袋を開封後は速やかに使用し、
保管をする場合は包装容器を密閉して収納する。

混触危険物質

: 強酸化剤

容器包装材料

: ポリエチレン、ポリプロピレン、カラスなど

8、暴露防止及び保護措置

設備対策

: 取り扱い場所に近くに洗顔機及び安全シャワーを設置する
取り扱い場所には局所排気又は全体換気装置を設置する。

管理濃度

: 設定されていない。

許容濃度

: 日本産業衛生学会 記載なし
ACGIH 記載なし

保護具

呼吸用保護具

: 呼吸器保護具（防塵マスク）を着用する。

手の保護具

: 保護手袋（塩化ビニル製、ニトリル製など）を着用する。

眼の保護具

: 保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）を
着用する。

皮膚及び身体の保護具

: 保護手袋、保護長靴、保護衣（材質は特定しないが長袖）

9、物理的及び化学的性質

物理的状態

形状

: 固体（結晶～顆粒）

色

: 白色

臭い

: 酢酸臭

PH

: データなし

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点

: 分解（350℃）

融点

: 253℃

引火点

: 引火せず

分子量

: 68.01

密度

: 1.92

溶解性

: 水に溶けやすい（45 g /100mL、20℃）
エタノールに微溶、エーテルに不溶。

粘度

: データなし

10、安定性及び反応性

安定性

: 通常の取り扱い条件において安定である。
本品は難燃性である。

反応性

: 強酸化剤と混触すると反応することがある。

避けるべき条件

: 日光、高熱、湿気

危険有害な分解生成物：一酸化炭素、二酸化炭素

11、有害性情報

急性毒性

: 経口 マウス LD₅₀ = 11200 mg/kg (RTECS)
に基づき区分外とした

: 経皮 データがない為区分外とした

皮膚腐食性・刺激性 : データ不足の為分類できない

眼に対する損傷・刺激性 : データ不足の為分類できない

- 発がん性 : 知見データがない為分類できない。
 生殖毒性 : 情報がない為分類できない。
 吸引性呼吸器有害性 : データがない為分類できない。

1 2、環境影響情報

- 水生環境急性有害性 : データがない為分類できない。
 水に溶解しやすい為、水中、土壌中に拡散しやすいと推測される。
 水生環境慢性有害性 : データがない為分類できない。
 良分解性である。
 オゾン層への有害性 : 当該物質はモントリオール議定書の付属書に列記されていない。
 他の有害影響 : 情報なし

1 3、廃棄上の注意

- 廃棄についての法的規制はない。
 残余廃棄物 : 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って破棄する。
 都道府県知事などの許可（収集運搬業許可、処分業許可）を受けた産業廃棄物処理業者に、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付して廃棄物処理を委託する。
 廃棄物の処理にあたっては、処理業佐藤に危険性、有害性を充分告知の上、処理を委託する。
 少量の場合、水に溶かしPHが中性であることを確認し、大量の水（100倍程度）と共に排水処分する。排水に際し、水質汚濁防止法の排水基準を順守すること。
 汚染容器・包装 : 容器は水洗いをした後、適切な廃棄方法をとる。

1 4、輸送上の注意

- 国際規制 : 危険物に該当しない
 国連分類 : 危険物に該当しない
 国連番号 : 危険物に該当しない
 国内規制 陸上輸送 : 危険物に該当しない
 海上輸送 : 危険物に該当しない
 航空輸送 : 危険物に該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件 :

- 荷役中の取扱いは慎重にし、落下、衝撃、引きずり等により包装容器を傷め、内容物を露出させてはならない。
- 運送中は直射日光や雨水の浸透を防止する為の被覆等をするとともに、包装容器が転倒しないように積載する。

1 5、適用法令

- 毒物及び劇物取締法 : 毒劇物に該当しない
 労働安全衛生法 : 通知対象物に該当しない
 化学物質管理促進法 (PRTR法) : 指定化学物質に該当しない
 消防法 : 該当しない
 船舶安全法 : 該当しない
 水質汚濁防止法 : 生活環境項目（施行令第三条第一項）
 「生物化学的酸素要求量及び化学的酸素要求量」
 {排水基準} 160 mg/L 以下（日間平均 120 mg/L 以下）
 輸出貿易管理令 : 別表第1の16項（キャッチオール規制）第29類有機化学品
 HSコード（輸出統計品目番号、2019年1月1日版）: 2915, 12-000
 「飽和非環式モノカルボン酸ーギ酸の塩」

16、その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質全データ	化学工業日報社
労働安全衛生法 MSDS 対象物質データ	化学工業日報社
化学物質の危険・有害便覧	中央労働災害防止協会編
化学大辞典	共同出版
安衛法化学物質	化学工業日報社
産業中毒便覧	医歯薬出版
化学物質安全性データブック	オーム社
公害と毒・危険物（総論編、無機編、有機編）	三共出版
化学物質の危険・有害性便覧	労働安全衛生部監修
GHS 分類結果（Access on June 2016, 独立行政法人	製品評価技術基盤機構 NITE)

記載内容の取扱い

- ・ 本データシートは、化学製品の工業的な一般的取扱いに際しての安全な取扱いについて最新の情報を集めたものですが、万全ではありません。
- ・ 記載の注意事項は通常の取扱いを対象とした情報提供であり、必ずしも安全性を保証するものではありません。
- ・ 本製品に他の化学製品を混合したり特殊な条件で使用するときは、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。